

県トヲ新

第46号
発行者

富山県トラック(株)
富山市水橋沖188
TEL076(479)6311
FAX076(479)6300

Happy Birthday!

12月生まれ

- 樋口さん
- 坂本さん
- 川田さん
- 道越さん
- 関口さん
- 詠さん
- 中川真さん
- 若杉さん
- 丸山伸さん
- 水田さん
- 塚田さん
- 細田さん

1月生まれ

- わく手さん
- 土倉さん
- 山吉さん
- 原田さん
- 古田さん
- 篠木さん
- 田辺さん

Please! NEXT

次回担当は..

鈴木和さん & 田辺さん

よろしく
お願いします

県トヲブログ更新中
HPのトップページから入
れます。毎週更新中!
是非ぜひ見てください



社長
雑感

ムダ取りとは



どこの企業でも、業務の「ムダ」を見つけてそれを排除し、生産性を高める事に関心のないところはないと思う。実際県トヲでも、JITの手法を用いての改善を継続的に行っている。今年度は社内のシステムの刷新を行い、生産性を高めてきた。企業活動は常にムダ取りとの戦いであるが、ムダとは何かを意識することがまず第一歩であり、ムダと感ずる感性が無ければ話は始まらない。

JITで定義された「ムダ」には「遣りすぎのムダ」「手持ちのムダ」「運搬のムダ」「加工そのもののムダ」「在庫のムダ」「動作のムダ」「不良を造るムダ」がある。業種によっては、関連しないものもあるが、これらのカテゴリーに合致するムダをあぶり出し取り除くことにより、「カイゼン」が実行され生産性が上がっていく。企業においてはやる気さえあれば社内からの強い不信感や抵抗がない限り成果は上がる。

しかし、政治の世界ではこれがなかなかうまくいかないようだ。誰が考えても、戦争は究極のムダであり、各国の防衛予算もムダである。これらのお金は税金によってなされるものであり、戦争や防衛が無くなれば、その消費が拡大するわけだから、世の中は豊かになるだろう。こんな小学生でもわかりそうなことを、大人ができないのは何故か?そこには、想像を超えた人間の業や欲望が渦巻いているのだからか?豊かな国では想像もできない程の貧困や、長年に亘る民族間の確執があるのかもしれない。いずれにしても、敵対することのムダの大きさは計り知れず、残念ながら拡大の方向にある。

また、視点を身近なところに向ければ、今年日本中を騒がせた富山市議会の政務活動費の不正受給がある。北陸新幹線の好印象を吹き飛ばすほどの不名誉な事であった。限られた給与や政務活動費で地方のために頑張っていると思っていた議員が遊興費捻出のために不正を働いたことを悪びれもせず語る姿を見て、我々が日々行っている「ムダ取り」がむなしく思えた。実際、不正受給発覚の発端となった、市議会議員の給与引き上げの理由が、議員定数の削減により議員一人当たりの業務負担が増えた為、と聞いた時には耳を疑いたくなった。我々が改善を行う際には常に「10%の生産性向上」を考えるからである。問題発覚を受け、市民感情を恐れ給与引き上げに白旗を上げる姿は、滑稽としか言えない。

確かに、世の中にはムダが溢れている。人間の存在自体がムダなのと言えそうなのかも知れないが、ムダは人の考え方や心の在り方から生じていることは間違いなさそう。小さなことに腹を立てたり、心配したり、実体のない恐怖に怯えたりと、果実を生まない感情に支配されている。一年の終わりに心の中のムダ取りをしてみようかなと考えている、今日この頃である。

吉澤比佐志



県トヲ石川営業所近況

祝
二周年

平成二十六年四月に石川県小松市の旧営業所より現在の能美市に営業所を移転し二年半が経ちました。

旧営業所では、事務所と駐車場が少し離れていましたが、現在の営業所は事務所も駐車場横に隣接され、以前より大変便利になりました。

当初は広々としていた駐車場も大型車一二台、中型車七台の計一九台となり、駐車スペースが手狭となってきた為、来年度は駐車場の拡張を計画しております。

営業所のスタッフは総勢二二名となり、年に二回のBBQや忘年会なども実施しチームワーク良く頑張っております。これからも、地元根付き貢献し、そして愛される富山県トヲ石川営業所を全員で目指し邁進してまいります。



松本家にBABY誕生!

名前 松本 颯汰 (はやた)

性別 男の子

体重 二八七〇gで産まれる

生年月日 一〇月二五日

父親(私、一〇月二四日)と一日違い。産まれた時は私の誕生日がスルーされ息子と一緒にされるなと思って思いました(笑) すいません、真面目にコメントします。

産まれた時は一人前の男になったと思う反面、私自身が自立した大人になれているのかと自問自答改めて私が家族を守らなければと強く思いました。

(父親になって、親のありがたみと、母親の子育ての大変さと家庭を支える父親の大黒柱としての重みを感じました)

子供の成長していく姿を見ながら、私達自身も成長していかなければと思いを新たに、頑張っていきます。今後とも宜しくお願いいたします。



鴨島家秋の収穫祭



十一月下旬に滑川市某所にて銀杏拾いに出かけました。滑川市の中でもかなり山手の場所にあるため、熊が出没しにくい昼間の時間を見計らいました。少し歩いて山を登ってみると大きなイチョウの木がそびえたっており、地面は黄色くなっていたイチョウの葉で埋め尽くされていました。熊手で葉をどかしていくとたくさん銀杏の実が出てきました!(ちなみに直接手に触れるとかがぶれることがあるので手袋は必須です!)時間を忘れ、夢中で拾うこと約一時間、たくさん収穫できました。(全部で約一六キ口と大量でした)



一面イチョウで埋まっています



大量大漁!



怪我に「注意」!



土日は専ら野球三昧の私ですが、少し前の六月下旬に行われた試合中に味方選手と衝突し、顔面を二か所(左ほほの陥没骨折と左目横)骨折してしまいました。衝突した瞬間はものすごい鈍い音がしたのですが私にはその瞬間の記憶は全くありません(笑)。すぐに病院へ直行し精密検査となり、顔の骨折と判明しました。幸い手術はしなくても良いとのことでしたが、ほぼ陥没骨折のおかげで三週間ほど食べ物を噛むことができず、ウイダーとおかゆだけの食事になってしまいました。未だ完治とはなっていないですが、みなさんも日常生活はもちろんスポーツをする際には十分ご注意を。

わかりにくいですが、○の2か所が折れてます



ものづくりにおける現場改善の進め方



田中善吾先生

さて、今回は**2正常と異常(の発見)**についてお話しします。

2、正常と異常
工場の生産活動においては全てが「正常と異常」が分かるようになってくるか重要である。例えば生産のスピードが計画に比べて予定どおり(正常)か遅れている(異常)か。現場の仕掛品が良品か不良品か、誰でもわかるようになってくるかである。不良品の量と種類等を分類分析し、データを取って検討して...といった事務処理的対応は一切不要になってくるはずである。この不具合の状態を現場で目で見て分かるようにしておけば、リアルタイム(現行犯逮捕)で事象への対策が取りやすいのである。

ただ工場の管理者でもこの「目で見る管理」の道具をうまく使いきれていないリーダーが多い。正常、異常をスピーディーにこの道具を使って発見し、異常から正常にすばやく復帰させる事を現場管理というのである。

多くのリーダーはこの異常が分からないために異常管理が出来ずにいる。もちろん異常が発生したにもかかわらず手が打てないリーダーは、はじめから失格であることはいうまでもない。

■目で見る管理とは

- * 何が正常で、何が異常かを、一目でわかる状態にする。
- * 正常であるという「ものさし」を明確化する事である。
- さらに
- 目で見る管理の道具として
- * 方針、目標、掲示板
- * 工程名、ロケーション名、物の置き場表示
- * タクトタイムの表示、時間当たりの出来高管理表
- * 小集団活動管理版(テーマ、目標値、活動計画)
- * 標準作業表、ワンポイントレッスンの掲示
- * 赤札(不要品を判別するtag)
- * 治具、パッケージ等の色別表示等 がよく使用される。

■目的としては、改善点を発見しやすいように各職場を目で見る状態にする

正常、異常が分かりやすくなっていけばいいほど、正常化に向けてのアクションもとりやすくなり、ムダも見つけやすいのである。

また、この目で見る管理のなかで大型の掲示板を使い、会社方針、部門方針、今月の重点活動展開、これとリンクした小集団活動もよく掲示する。これは方針の徹底であり、リーダーの「思い」を部下に周知徹底するツールでもあり重要なことである。毎日の朝礼などはこの管理版の前で実施すれば、毎日見るようになり、自然に頭の中に叩き込まれ、方針の徹底がさらに充実したものになる。

目で見る管理のできていない工場は改善が進んでいないし、これができていない工場は改善が進んでいない、や進みにくい職場と考えてもよさそうである。

今回は**3流れ(もの)をみる**について考えます。